

米国建設機械動向

2019年12月

1. 主要建設機械の需給動向

(1) 販売動向

米国主要建設機械 2019年10月の販売台数は、全機種合計で前年同月比27.1%減(5,712台減)の15,395台となり、4ヶ月連続でマイナスとなった。機種別では、全機種で前年同月比がマイナスとなった。

(2) 生産動向

2019年10月の米国における建設機械の生産台数は、全機種が前年同月比で減少した。全機種・全社合計では、前年同月比で18.4%減の44,100台となった。

(3) 主要建設機械の輸出入動向

○輸出動向

2019年10月の建設機械輸出は、台数で前年同月比25.4%減(1,765台減)の5,197台、金額では30.5%減(1億4,836万ドル減)の3億3,386万ドルとなった。このうち、中古機輸出は、台数で1.7%減の927台、金額では10.9%減の3,113万ドルである。新車のみ輸出は、台数で29.1%減、金額では32.0%の減少となった。機種別では、スクレーパーを除く全機種が前年同月比で減少した。

無限軌道式ブルドーザーは、最大輸出先であるカナダへの輸出が前年同月の297台(うち、中古機13台)から175台(うち、中古機24台)へ前年同月比で41.1%減少したのをはじめ、ドイツへの輸出が同11台(全て新車)から2台(全て新車)へ81.8%減少し、ベトナムへの輸出が同7台(全て中古機)から2台(全て中古機)へ71.4%減少した。一方、メキシコへの輸出が前年同月の32台(うち、中古機26台)から35台(うち、中古機25台)へ9.4%増加し、オーストラリアへの輸出が同10台(うち、中古機9台)から15台(全て中古機)へ50.0%増加、イギリス、ナイジェリアへの輸出も増加した。全体としては前年同月比で26.5%の減少となった。

その他のもの・タイヤドーザーは、ペルーへの輸出が前年同月の14台(全て中古機)から1台(中古機)へ前年同月比で92.9%減少したほか、ナイジェリアへの輸出が同3台(全て中古機)から実績無しとなり、グアテマラへの輸出が同2台(全て中古機)から実績無し、エジプト、コスタリカへの輸出も減少した。他方、カナダへの輸出が前年同月の10台(うち、中古機9台)から15台(全て中古機)へ前年同月比で50.0%増加し、カンボジアへの輸出が同1台(中古機)から5台(全て中古機)へと増加、ドミニカ、コロンビアへの輸出も増加した。全体としては前年同月比で4.4%の減少となった。

グレーダー等平地ならし機は、カナダへの輸出が前年同月の62台から56台へ前年同月比で9.7%減少したほか、メキシコへの輸出が同29台から9台へ69.0%減少し、オーストラリアへの輸出が同24台から7台へ70.8%減、エジプト、マレーシアへの輸出も減少した。他方、前年同月に実績の無かったドイツへの輸出が9台へと増加し、チリへの輸出が前年同月の10台から14台へ40.0%増、グアテマラへの輸出が同1台から8台へと増加、ブラジル、ニュージーランドへの輸出も増加した。全体としては前年同月比で8.3%の減少となった。

スクレーパーは、メキシコへの輸出が前年同月の4台(全て中古機)から66台(全て中古機)へと大幅に増加したほか、前年同月に実績の無かったドイツへの輸出が2台(全て新車)へと増加し、前年同月に実績の無かったケニアへの輸出が1台(中古機)へと増加したため、オーストラリアへの輸出が3台(全て新車)から1台(新車)へ66.7%減少したが、全体としては前年同月比で450.0%増加となった。

タイヤ・振動ロードローラーは、ドイツへの輸出が前年同月の75台(全て新車)から12台(全て新車)へ前年同月比で84.0%減少したほか、カナダへの輸出が同62台(うち、中古機19台)から22台(うち、中古機1台)へ64.5%減、オーストラリアへの輸出が同29台(全て新車)から7台(全て新車)へ75.9%減、メキシコ、チリへの輸出も減少した。他方、ナイジェリアへの輸出が前年同月の1台(中古機)から6台(全て中古機)へと増加し、ペルーへの輸出が同5台(全て新車)から7台(うち、中古機2台)へ前年同月比で40.0%増、イギリス、ウルグアイへの輸出も増加した。全体としては前年同月比で53.9%の減少となった。

ホイール・ローダーは、最大輸出先であるカナダへの輸出が前年同月の2,409台(うち、中古機82台)から1,656台(うち、中古機78台)へ前年同月比で31.3%減少したほか、イギリスへの輸出が同131台(うち、中古機4台)から26台(うち、中古機2台)へ80.2%減少し、ベルギーへの輸出が同215台(全て新車)か

ら136台（うち、中古機2台）へ36.7%減、オーストラリア、メキシコへの輸出も減少した。他方、イタリアへの輸出が前年同月の123台（全て新車）から301台（全て新車）へ144.7%増加し、チェコへの輸出が同77台（全て新車）から114台（全て新車）へ48.1%増、ロシアへの輸出が同13台（全て新車）から58台（全て新車）へと大幅に増加、ドイツ、ブラジルへの輸出も増加した。全体としては前年同月比で20.5%の減少となった。

油圧・機械式ショベル（上部構造が360度回転するもの）は、最大輸出先であるカナダへの輸出が前年同月の621台（うち、中古機21台）から375台（うち、中古機25台）へ前年同月比で39.6%減少したほか、メキシコへの輸出が100台（うち、中古機46台）から36台（うち、中古機18台）へ64.0%減少し、ベルギーへの輸出が同92台（全て新車）から11台（うち、中古機2台）へ88.0%減、イタリア、オーストラリアへの輸出も減少した。他方、バハマへの輸出が前年同月の2台（うち、中古機1台）から12台（うち、中古機6台）へと増加したほか、前年同月に実績の無かったフランスへの輸出が9台（うち、中古機1台）へと増加し、エクアドル、ギニアへの輸出も増加した。全体としては前年同月比で42.3%の減少となった。

油圧・機械式ショベル（その他のもの）は、最大輸出先であったカナダへの輸出が前年同月の340台（うち、中古機35台）から154台（うち、中古機31台）へ54.7%減少したほか、メキシコへの輸出が同265台（うち、中古機223台）から188台（うち、中古機144台）へ29.1%減少し、チリへの輸出が同20台（うち、中古機3台）から実績無しとなった。他方、マレーシアへの輸出が前年同月の7台（うち、中古機5台）から28台（うち、中古機16台）へと大幅に増加し、バハマへの輸出が同4台（うち、中古機1台）から22台（うち、中古機11台）へと大幅に増加、オランダ、ジャマイカへの輸出も増加した。全体としては前年同月比で31.5%の減少となった。

米国における建設機械輸出動向（10月）

（単位：台、百万ドル）

	2019.10		2018.10		増減(%)	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額
無限軌道式ブルドーザー	299	35.866	407	46.920	▲ 26.5	▲ 23.6
（うち中古機）	117	6.729	82	3.960	42.7	69.9
その他のもの・タイヤドーザー	44	1.743	46	2.955	▲ 4.3	▲ 41.0
（うち中古機）	43	1.735	45	1.980	▲ 4.4	▲ 12.4
グレーダー等平地ならし機	176	41.235	192	48.435	▲ 8.3	▲ 14.9
スクレーパー	77	6.663	14	2.265	450.0	194.1
（うち中古機）	67	1.132	5	0.266	1240.0	325.4
タイヤ・振動ロードローラー	111	3.279	241	5.512	▲ 53.9	▲ 40.5
（うち中古機）	48	1.099	64	1.652	▲ 25.0	▲ 33.5
ホイール・ローダー	3,296	169.921	4,145	211.578	▲ 20.5	▲ 19.7
（うち中古機）	258	8.935	233	8.365	10.7	6.8
油圧・機械式シャベル（360度回転）	634	56.991	1,099	127.224	▲ 42.3	▲ 55.2
（うち中古機）	111	4.467	145	5.594	▲ 23.4	▲ 20.1
油圧・機械式シャベル（その他）	560	22.862	818	42.030	▲ 31.5	▲ 45.6
（うち中古機）	283	7.031	369	13.113	▲ 23.3	▲ 46.4
全合計	5,197	338.558	6,962	486.918	▲ 25.4	▲ 30.5
（うち中古機合計）	927	31.128	943	34.931	▲ 1.7	▲ 10.9

（出所）U.S. Dept. of Commerce, Bureau of Census

10月の国別輸出動向

(単位：百万ドル)

(単位：台)

	金額	2019.10	2018.10	増減
1	Canada	176.500	303.497	▲ 41.8
2	Australia	16.653	28.216	▲ 41.0
3	Mexico	14.472	21.312	▲ 32.1
4	Italy	13.206	8.614	53.3
5	South Africa	12.534	9.354	34.0
6	Peru	10.724	10.006	7.2
7	Germany	9.446	5.395	75.1
8	Chile	9.236	10.937	▲ 15.6
9	Belgium	9.102	14.530	▲ 37.4
10	United Kingdom	6.988	6.876	1.6
	Others	59.698	68.182	▲ 12.4
	Total	338.558	486.918	▲ 30.5

	台数	2019.10	2018.10	増減
1	Canada	2,460	3,808	▲ 35.4
2	Mexico	465	603	▲ 22.9
3	Italy	339	180	88.3
4	Australia	255	351	▲ 27.4
5	Belgium	160	319	▲ 49.8
6	Czech Republic	114	77	48.1
7	Peru	105	96	9.4
8	Germany	80	119	▲ 32.8
9	Russia	61	15	306.7
10	United Kingdom	60	163	▲ 63.2
	Others	1,098	1,231	▲ 10.8
	Total	5,197	6,962	▲ 25.4

(出所) U.S. Dept. of Commerce, Bureau of Census

○輸入動向

2019年10月の建設機械輸入は、台数で前年同月比3.4%減の12,814台、金額では8.6%増の6億1,404万ドルとなった。このうち、中古機の輸入は、台数で12.0%減の263台、金額では39.4%減の1,288万ドルである。新車のみでの輸入は、台数で3.2%減、金額で10.4%の増加となった。機種別では、その他のもの・タイヤドーザー、ホイール・ローダー、油圧・機械式ショベル(360度旋回)、油圧・機械式ショベル(その他)が前年同月比で増加し、無限軌道式ブルドーザー、グレーダー等地面らし機、スクレーパー、タイヤ・振動ロードローラーが減少した。

無限軌道式ブルドーザーでは、タイからの輸入が前年同月の702台(全て新車)から実績無しとなったほか、中国からの輸入が同116台(全て新車)から実績無しとなり、日本からの輸入が同74台(うち、中古機3台)から72台(うち、中古機6台)へ前年同月比で2.7%減少した。他方、ブラジルからの輸入が前年同月の45台(全て新車)から57台(うち、中古機2台)へ26.7%増加し、カナダからの輸入が同2台(全て中古機)から5台(うち、中古機4台)へ150.0%増加した。全体としては前年同月比で85.7%の減少となった。

その他のもの・タイヤドーザーは、オーストリアからの輸入が前年同月の9台(全て新車)から15台(全て新車)へ前年同月比で66.7%増加したほか、前年同月に実績の無かったイギリスからの輸入が1台(中古機)へと増加したため、フランスからの輸入が同3台(全て中古機)から実績無しとなり、ドイツからの輸入が同2台(全て中古機)から実績無しとなったが、全体としては前年同月比で5.6%の増加となった。

グレーダー等地面らし機は、輸入の大半を占めるブラジルからの輸入が前年同月の121台から113台へ前年同月比で6.6%減少したほか、日本からの輸入が同6台から3台へ50.0%減、スイスからの輸入が4台から実績無しとなり、ドイツ、カナダからの輸入も減少した。他方、前年同月に実績の無かったニュージーランドからの輸入が13台へと増加し、イタリアからの輸入が同1台から5台へと増加した。全体としては前年同月比で2.2%の減少となった。

スクレーパーは、オランダからの輸入が前年同月の2台(全て中古機)から実績無しとなり、全体としても実績無しとなった。

タイヤ・振動ロードローラーは、日本からの輸入が前年同月の1,462台(うち、中古機1台)から961台(全て新車)へ前年同月比で34.3%減少したほか、ドイツからの輸入が1,571台(うち、中古機15台)から619台(全て新車)へ60.6%減、中国からの輸入が同986台(全て新車)から8台(うち、中古機2台)へ99.2%減、フィリピン、チェコからの輸入も減少した。他方、スウェーデンからの輸入が前年同月の29台(うち、中古機1台)から66台(うち、中古機1台)へ前年同月比で127.6%増加し、イタリアからの輸入が48台(全

て新車) から 69 台 (全て新車) へ 43.8%増、ブラジルからの輸入が同 23 台 (全て新車) から 41 台 (うち、中古機 2 台) へ 78.3%増加した。全体としては前年同月比で 58.9%の減少となった。

ホイール・ローダーは、日本からの輸入が前年同月の 879 台 (うち、中古機 32 台) から 2,655 台 (うち、中古機 57 台) へ前年同月比で 202.1%増加したほか、韓国からの輸入が同 867 台 (うち、中古機 2 台) から 952 台 (うち、中古機 1 台) へ 9.8%増、チェコからの輸入が同 124 台 (全て新車) から 187 台 (うち、中古機 2 台) へ 50.8%増加し、中国、フランスからの輸入も増加した。一方、ドイツからの輸入が前年同月の 150 台 (うち、中古機 1 台) から 121 台 (うち、中古機 2 台) へ 19.3%減少し、ブラジルからの輸入が同 200 台 (全て新車) から 52 台 (うち、中古機 1 台) へ 74.0%減、スウェーデンからの輸入が同 46 台 (全て新車) から 20 台 (うち、中古機 1 台) へ 56.5%減少し、イギリス、サウジアラビアからの輸入も減少した。全体としては前年同月比で 61.5%の増加となった。

油圧・機械式ショベル (上部構造が 360 度回転するもの) は、輸入の大半を占める日本からの輸入が前年同月の 2,894 台 (うち、中古機 89 台) から 3,786 台 (うち、中古機 61 台) へ前年同月比で 30.8%増加したほか、中国からの輸入が同 216 台 (全て新車) から 368 台 (全て新車) へ 70.4%増加し、チェコからの輸入が同 108 台 (うち、中古機 1 台) から 357 台 (全て新車) へ 230.6%増、イギリス、ベルギーからの輸入も増加した。他方、韓国からの輸入が前年同月の 465 台 (うち、中古機 3 台) から 246 台 (うち、中古機 2 台) へ前年同月比で 47.1%減少し、オーストリアからの輸入が同 207 台 (全て新車) から 91 台 (全て新車) へ 56.0%減、オーストラリアからの輸入が同 44 台 (全て新車) から 4 台 (全て中古機) へ 90.9%減、オランダ、スイスからの輸入も減少した。全体としては前年同月比で 24.6%の増加となった。

油圧・機械式ショベル (その他のもの) は、最大輸入元であるイギリスからの輸入が前年同月の 374 台 (うち、中古機 3 台) から 284 台 (うち、中古機 4 台) へ前年同月比で 24.1%減少したほか、ベトナムからの輸入が同 5 台 (全て中古機) から実績無しとなり、オーストラリアからの輸入が同 2 台 (うち、中古機 1 台) から実績無しとなった。他方、韓国からの輸入が前年同月の 16 台 (全て新車) から 134 台 (全て新車) へ 737.5%増加し、中国からの輸入が同 30 台 (全て新車) から 113 台 (全て新車) へ 276.7%増、イタリアからの輸入が同 18 台 (全て新車) から 44 台 (うち、中古機 1 台) へ 144.4%増、カナダ、フィンランドからの輸入も増加した。全体としては前年同月比で 36.6%の増加となった。

米国における建設機械輸入動向 (10月)

(単位：台、百万ドル)

	2019.10		2018.10		増減(%)	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額
無限軌道式ブルドーザー	134	20.842	940	21.777	▲ 85.7	▲ 4.3
(うち中古機)	12	1.041	6	0.571	100.0	82.5
その他のもの・タイヤドーザー	19	4.636	18	1.365	5.6	239.7
(うち中古機)	4	0.217	9	0.264	▲ 55.6	▲ 17.7
グレーダー等地面らし機	136	24.763	139	28.856	▲ 2.2	▲ 14.2
スクレーパー	0	0.000	2	0.013	▲ 100.0	▲ 100.0
(うち中古機)	0	0.000	2	0.013	▲ 100.0	▲ 100.0
タイヤ・振動ロードローラー	1,837	26.979	4,469	27.679	▲ 58.9	▲ 2.5
(うち中古機)	26	0.684	25	1.763	4.0	▲ 61.2
ホイール・ローダー	4,556	188.087	2,821	166.249	61.5	13.1
(うち中古機)	107	3.332	94	4.121	13.8	▲ 19.2
油圧・機械式シャベル (360 度回転)	5,438	323.790	4,363	291.536	24.6	11.1
(うち中古機)	98	6.663	150	13.247	▲ 34.7	▲ 49.7
油圧・機械式シャベル (その他)	694	24.940	508	28.148	36.6	▲ 11.4
(うち中古機)	16	0.938	13	1.266	23.1	▲ 25.9
全合計	12,814	614.037	13,260	565.622	▲ 3.4	8.6
(うち中古機合計)	263	12.875	299	21.245	▲ 12.0	▲ 39.4

(出所) U.S. Dept. of Commerce, Bureau of Census

10月の国別輸入動向

(単位：百万ドル)

(単位：台)

	金額	2019.10	2018.10	増減
1	Japan	344.026	241.124	42.7
2	United Kingdom	49.268	45.780	7.6
3	Brazil	47.218	79.833	▲ 40.9
4	Korea, South	37.089	58.600	▲ 36.7
5	Germany	29.502	35.351	▲ 16.5
6	China	24.308	36.805	▲ 34.0
7	Austria	18.995	18.536	2.5
8	France	13.462	6.064	122.0
9	Italy	12.880	9.870	30.5
10	Czech Republic	10.046	5.418	85.4
	Others	27.242	28.241	▲ 3.5
	Total	614.037	565.622	8.6

	台数	2019.10	2018.10	増減
1	Japan	7,480	5,319	40.6
2	Korea, South	1,332	1,350	▲ 1.3
3	Germany	868	1,858	▲ 53.3
4	United Kingdom	670	704	▲ 4.8
5	China	644	1,484	▲ 56.6
6	Czech Republic	579	285	103.2
7	Italy	320	248	29.0
8	Brazil	269	390	▲ 31.0
9	Austria	224	329	▲ 31.9
10	France	91	44	106.8
	Others	337	1,249	▲ 73.0
	Total	12,814	13,260	▲ 3.4

(出所) U.S. Dept. of Commerce, Bureau of Census

2. 業界動向等

(1) 2019年10月の建設費支出

米国商務省統計局発表の2019年10月の建設支出総額は、季節調整済み年率換算で1兆2,911億ドルで、9月の1兆3,018億ドルから0.8%減少となった。前年同月比では1.1%の増加である。

2019年10月の民間建設支出額は、季節調整済み年率換算で9,563億ドルで、前月の9,661億ドルから1.0%減少した。このうち、住宅に対する支出は同5,082億ドルで、前月の5,126億ドルから0.9%減少した。

2019年10月の公共建設支出額は、季節調整済み年率換算で3,348億ドルとなり、前月の3,356億ドルから0.2%減少した。このうち、教育建設支出額は同833億ドルで、前月の813億ドルから2.5%増加した。また、高速道路建設支出額は同950億ドルで、前月の971億ドルから2.2%減少した。

(単位：10億ドル)

建設タイプ	2019年 10月(p)	2019年 9月(r)	2019年 8月(r)	2019年 7月	2019年 6月	2018年 10月
建設全体	1,291.1	1,301.8	1,306.0	1,291.3	1,285.3	1,277.4
民間建設(*1)	956.3	966.1	976.7	962.7	959.2	973.7
住宅	508.2	512.6	518.5	504.6	499.6	505.6
宿泊	31.9	32.3	32.6	32.9	34.4	31.5
オフィス	68.6	68.8	68.9	68.6	68.1	67.9
商用	76.6	78.5	79.3	79.8	81.2	93.2
医療	34.7	34.6	34.3	35.3	34.8	33.8
教育	18.3	18.8	18.6	18.6	18.0	21.7
宗教	2.8	2.6	2.8	2.9	2.7	3.1
娯楽	12.8	13.4	13.8	13.6	14.3	15.7
交通	16.1	16.5	16.4	16.4	17.2	17.2
通信	23.0	23.4	23.6	23.3	23.2	23.7
電力	90.5	91.8	93.6	91.6	93.4	87.3
製造	71.2	71.5	72.7	73.3	70.5	71.4
公共建設(*2)	334.8	335.6	329.3	328.6	326.1	303.7
住宅	6.3	6.8	6.7	6.1	6.2	6.3
オフィス	11.3	11.2	11.1	10.6	10.4	9.7
商用	4.5	4.5	4.2	4.9	4.2	3.8
医療	8.9	9.3	9.1	8.9	8.9	9.3
教育	83.3	81.3	78.6	76.8	73.8	75.9
公安	10.8	10.5	10.5	10.1	10.0	9.9
娯楽	13.7	13.6	14.2	14.0	14.1	13.5
交通	39.1	39.4	39.1	39.4	39.8	34.6
電力	7.1	7.4	7.3	6.4	5.3	5.8
高速道路・道路	95.0	97.1	95.1	97.1	100.4	87.6
下水・廃棄物処理	26.5	26.7	26.2	26.6	26.4	22.2
上水道	17.2	17.0	16.1	16.9	16.2	14.6
保護地域・開発	9.5	9.4	9.5	9.5	9.0	8.7

出典：The Census Bureau of the Department of Commerce

Note: (p) : Preliminary、(r) : Revised

(*1) 民間建設における、公安、高速道路・道路、下水・廃棄物処理、上水道、保護地域・開発に関する建設費を含むが、項目立てされていない。

(*2) 公共建設における、宿泊、宗教、通信、製造に関する建設費を含むが、項目立てされていない。

(2) 2019年11月の住宅着工件数

2019年11月の新規住宅着工件数は、10月の132万3千戸（調整済み）から3.2%増の136万5千戸（季節調整済み年率換算）となった。前年同月比では13.6%の増加である。一戸建住宅は、93万8千戸で、前月比で2.4%増、前年同月比では16.7%増となった。また、集合住宅は、40万4千戸で、前月比2.3%増、前年同月比では4.4%増となった。地域別に見ると、北東部が前月比で3.7%減少となり、中西部が同15.5%減、最も着工件数が多い南部が10.3%増、西部は1.4%増加した。一方、2019年11月の住宅許可件数は、前月比1.4%増の148万2千戸（季節調整済み年率換算）となり、前年同月比では11.1%増加した。

以上